

施策評価シート(平成27年度評価実施)	担当部課名	産業環境部 環境清掃課	関連部課名	産業環境部農林水産課 市民福祉部健康推進課
---------------------	-------	----------------	-------	--------------------------

基本目標	美しい自然を未来につなぐまちづくり【環境・生活基盤】
施策名	環境衛生
<p>ポイ捨てなどのない美しいまちにするために、市民や事業者、学校、行政の協働による環境美化活動を推進します。斎場や墓地については、既存施設の効率的な運営及び周辺の環境との調和に配慮した施設整備の取組を推進します。</p>	
<p>施策が目指す蒲郡市の将来の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市民のペットの飼い方のモラルが向上し、清潔で快適なまちになっています。 ●高齢化社会を迎え、新しい斎場で良質なサービスが提供されています。 	

◆具体化した施策の取り組み実績

1 畜犬登録・狂犬病予防接種の促進

項目	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度計画
狂犬病予防注射	3,969頭	3,824頭	4,150頭
動物ふれあい教室	4回 398人	5回 276人	4回 400人

2 斎場の効率的な運営

項目	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度計画
新斎場整備事業	68,347,600円	507,700,000円	313,284,000円
斎場運営業務委託	36,706,928円	37,995,014円	37,665,000円

3 墓地環境整備の推進

項目	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度計画
墓地環境整備事業の助成	2件 859,000円	2件 564,000円	3件 900,000円

4 感染症への危機管理体制の推進

項目	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度計画
感染症対策協議会の設置	-	新型インフルエンザ等の対策の実施に関する「行動計画」の策定	-

◆評価指標

指標名	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	将来目標
予防注射接種率	目標値		90.0	90.0	90.0
	実績値	84.2	82.8		平成34年度
1日当たりの火葬件数	目標値		3.7件	3.8件	4.9件
	実績値	3.6件	3.4件		平成34年度
	目標値				
	実績値				

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
予防注射接種率	(予防注射接種頭数/登録頭数) × 100
1日当たりの火葬件数	(火葬件数/斎場年間会場日数) × 100

◆指標の分析

<p>◆狂犬病予防注射の接種率は、平成26年度においては82.8%で、例年82.0%以上を保持している。しかし、死亡による手続きの遅れや届出忘れなどにより、一部には狂犬病予防注射を受けていない飼い主が出ている現状にある。</p> <p>◆1日当たりの火葬件数については、昨年度は減少したが、年々増加する傾向にあり、平成34年度には1.4倍になると予想される。</p>

<p>施策の課題</p>	<p>◆狂犬病予防法に基づき生後90日を経過した犬を対象に狂犬病予防注射を実施しているが、未登録犬の飼い主に対しては、実施内容の通知が出来ない状況であり、狂犬病予防注射を行っていない飼い主もいる。また、登録犬についても狂犬病予防注射を行っていない飼い主もいるので、接種率の低下が心配される。</p> <p>◆火葬業務については、民間委託により利用者へのサービスの向上と経費削減、事務の効率化が図られているが、年々増加する火葬に対して安定的かつ確実な火葬の執行や霊柩車の運行が要求される。また、新斎場については同一敷地内に建設するため、新斎場が供用開始するまでの期間について駐車場の不足が心配される。</p>
--------------	---

<p>今後の施策展開</p>	<p>◆狂犬病予防注射の未接種犬の所有者に対して、狂犬病予防注射の接種の督促のはがきを送付して予防注射接種率の向上を図る。また、死亡による手続きの遅れや届出忘れなどにより、一部には狂犬病予防注射を受けていない飼い主が出ている現状にあることから、今後は手続きに対する啓蒙を強化すること、飼い主は、できる限りその動物が命を終えるまで適切に飼養すること(終生飼養)とし、むやみに繁殖させることのないように不妊去勢手術などを行うこと、近年のペットブームから飼い犬の数の増加が予想されることから、登録制度・飼い方に関するマナーの向上の周知・指導を徹底していく必要がある。</p> <p>◆施設の老朽化や火葬件数が年々増加する中で、現斎場を稼働させながら同一敷地内に新斎場を建設中であり、平成28年7月の供用開始を目指している。今後も幸田町と連携し、また、地元住民に配慮しながら建設工事を進めていくことと、新斎場供用開始後についても良質な市民サービスが保たれるよう進めていく必要がある。</p>
----------------	---

課長評価	構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	A: 現状のままでよい。
	コメント	高齢化社会では、ペットの終生飼養についての啓発が今後ますます必要になってくる。また、新斎場については、蒲郡市・幸田町両住民が平等に使用できるよう配慮しつつ、家族等が気持ちよく故人を送ることができる施設にしていきたい。

部長評価	施策の進捗状況	A: 目指す将来像実現に向けて順調に進行している。
	コメント	高齢化の進展により、生涯の友としてペットの飼養は増えることが予想されるが、飼い主のモラルの要素が大きく、今後も終生飼養について啓発活動を行う必要がある。斎場については、新斎場建設中の地域住民への情報提供と、共用開始後の運営について幸田町と協議し市民サービスの向上に努めていく。